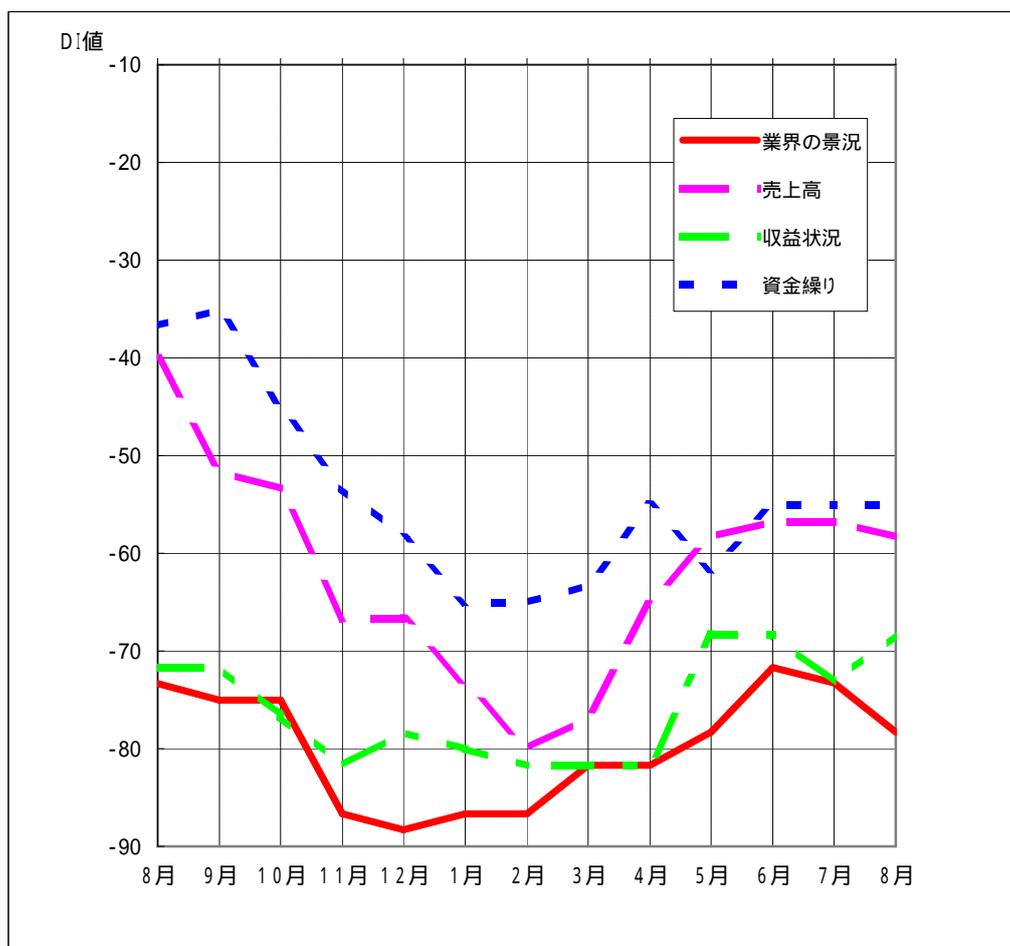


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成20年8月～平成21年8月

単位:ポイント



	H20					H21							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
業界の景況	-73.3	-75.0	-75.0	-86.7	-88.3	-86.7	-86.7	-81.7	-81.7	-78.3	-71.7	-73.3	-78.3
売上高	-40.0	-51.7	-53.3	-66.7	-66.7	-73.3	-80.0	-76.7	-65.0	-58.3	-56.7	-56.7	-58.3
収益状況	-71.7	-71.7	-76.7	-81.7	-78.3	-80.0	-81.7	-81.7	-81.7	-68.3	-68.3	-73.3	-68.3
資金繰り	-36.7	-35.0	-45.0	-53.3	-58.3	-65.0	-65.0	-63.3	-55.0	-61.7	-55.0	-55.0	-55.0

8月の各DI値は前年同月比でみると、「収益状況」DI値が3.4ポイント上昇した他は、「業界の景況」DI値は-5ポイント、「売上高」DI値は-18.3ポイント、「資金繰り」DI値は-18.3ポイントそれぞれ悪化した。前月比でみると、「収益状況」DI値で5ポイント上昇したが、「資金繰り」DI値は横ばい、「業界の景況」DI値、「売上高」DI値はそれぞれ悪化した。一時上向き状態がみられた指標も悪化するなど、依然として先行きが見えない状態となっている。

組合の特記事項からは、長引く不況に加え、天候不順による影響が見られた。製造業では一部で、受注の持ち直しの気配がみられるものの、引き続き受注の減少、価格の引き下げ要求に苦慮しているところが多い。非製造業では、小売業などで天候不順による客足の減少、冷夏で夏物の売れ行き不振が見られた。